

令和3年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・最終)

和庄中学校区 校番 13 学校名 和庄小学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍だから目標、指標の設定が難しく感じた。 ・A評価の多い中で、D評価のところがあった。目標については、(体力面など)コロナの状況を考えて設定した方が良いと思う。
目標達成のための方策の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の見取りで、子供達をよく見ていると感じた。 ・学校の取組がよく分かる。
自己評価の結果と分析の適切さ	B	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね適切だと思う。 ・学校で新聞に触れる機会を作ってください有り難い。
今後の改善策(案)の適切さ	B	<ul style="list-style-type: none"> ・できることと今後できないかもしれないことを把握していると思う。 ・体力面でも色々なトレーニングを考えてくださっているのが有り難い。長期休業中や休み前などに体育の宿題を出している学校もあるので出すとよい。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で子供達のために臨機応変に動いてくれていると思う。 ・説明はすごく分かりやすかったが、評価及び改善策のフォーマットが分かりにくいと感じた。 ・自治会もハザードマップを全家庭に配付している。砂防ダムも7、8月の大雨で一杯になっているので、早めの避難が大切。今後も学校で防災教育をしっかりしてほしい。また、元町公園に災害井戸を掘ったので、使ってほしい。 ・児童主体の取組が多くなっている点は特に素晴らしいと思う。 ・以前おられた先生が何か他のことをしていてもすぐに止めて礼儀正しい挨拶をされていた。保護者も気持ちよかった。その時は子どもも良い挨拶ができていたと思う。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の帯タイムを活用することでスキルタイムを充実させ、知識・技能はもちろんだが、集中して物事に取り組むことができるようにしていく。 ・「礼儀正しく行動する児童の育成」では、挨拶に課題があるので、児童を主体とした挨拶キャンペーンをするとともに、まずは職員自らが児童の手本になるような挨拶をしていきたい。 ・防災教育については、情報発信を積極的に行い、地域や家庭と連携して、「自分の命を自分で守る」児童の育成を進めていきたい。 ・来年度のことになるが、各部会で児童の実態やとりまく現状をしっかり検討し、企画委員会で適切に目標設定をしていくようにする。
--------------------	--